

5/2 中国大学生が嘉数中生徒を支援!
沖縄国際大学と連携・協力



沖縄国際大学(前津榮健学長)と市教育委員会(知念春美教育長)は連携・協力に関する協定を締結しました。同大の教職課程を履修する学生が、嘉数中学校で担当教員の補助者として生徒の学習支援を行います。前津学長は「学生たちも素晴らしい経験になる。これをきっかけに幅広い協力関係を築いていきたい」と語りました。

5/1 宜野湾小学校
トランポリン全九州選手権優勝



「第11回全九州トランポリン競技選手権」において男子ミドルクラスの部で優勝した、ケンケン体操トランポリンクラブ所属の長堂竜輝ロヘリオさん(宜野湾小6年)が市役所を訪れ、佐喜真市長へ優勝の報告を行いました。長堂さんは「トランポリンを初めてまだ2年目ですが、優勝できてうれしい」と笑顔で語りました。

4/24 沖縄県税務職員併任辞令交付式
県税事務所とともに徴収強化!



コザ県税事務所、名護県税事務所の職員へ佐喜真市長から併任辞令が交付されました。市県民税を中心に、市と県税事務所が協力して徴収強化に努めます。県税職員の配置は平成23年度から継続して行われており、今年度も、収納率向上へ期待がかかります。

4/21 普天間一区自治会
自主防災組織認定証授与式



普天間一区に自主防災組織が発足し、普天間一区自治会(新垣隆会長)へ佐喜真市長より認定証が授与されました。市内の自主防災組織として8番目の発足になります。自主防災組織は、日頃から勉強会や研修会、防災訓練などを行うことにより、災害が発生した場合に大きな力となります。

5/17 後世へうちなーぐちを!
うちなあぐち会 紙芝居贈呈式



昨年度、宜野湾市地域づくり推進事業助成金を受けてうちなあぐち紙芝居を作成した市うちなあぐち会(興儀清子会長)のみなさんから、うちなあぐち紙芝居「十二支ものがたり」の贈呈および報告がありました。興儀会長は「うちなあぐちは、沖縄の文化芸能のニギイ(基礎)として、大切に残していきたい」と語りました。

5/15 ミス・ユニバースジャパン沖縄大会
ミス・ユニバースジャパン沖縄大会



2017年度ミス・ユニバースジャパン沖縄大会において、見事グランプリに輝いた平良絵玲亜さんと準グランプリの渡部まゆみさん、田場愛弓さんが市役所を訪れ、佐喜真市長へ報告を行いました。市出身の渡部まゆみさんは「今後は宜野湾市での地域活動も行っていきたい」と述べました。

4/27 エコな宜野湾市を目指して!
COOL CHOICE 賛同宣言



市では地球温暖化対策の一環で環境省が提唱する「COOL CHOICE 賛同宣言」を行いました。県内中部地区では、初の宣言となります。「都市と自然が調和した、省エネルギー・循環型環境都市」を目指し取り組みの強化を行います。

4/25 大謝名児童センターで芸術鑑賞!
出前コンサート開催!



大謝名児童センターにて県内で活躍するフルート&ヴァイオリン&ピアノトリオ「Luce(ルーチェ)」さんを招き、出前コンサートを開催しました。演奏のほか、作曲家クイズ等もプログラムに組み込まれ、子どもたちも目を輝かせながら楽しんでいました。

5/22 目指せ!プロ野球選手!
少年野球チームへ観戦チケット贈呈



株式会社アトムホーム(宮平宗幸取締役)より市内少年野球チームへプロ野球公式戦の観戦チケット156枚が贈呈されました。アトムホーム宮平取締役は「少しでも地域に還元したいとの思いでチケット贈呈を行う運びとなった。」と話しました。児童代表の川添大和さん(我如古ファイターズ)は「プロの試合を見て、もっと野球が上手くなるように頑張ります」と感謝の言葉を述べました。

5/19 はごろも小学校児童
西日本年齢別選手権水泳大会出場



5月27日に鹿児島県で開催される「第49回西日本年齢別選手権水泳大会」に県代表として出場する増田明菜さん(はごろも小5年)が市役所を訪れ、出場報告を行いました。増田さんは「練習は毎日2時間程度行っている。水泳が大好きで、苦にならない。西日本大会では良い成績を収めるよう頑張ります」と意気込みを語りました。

5/1 目標達成に向けて
赤十字社資募集増強運動スタート



赤十字社資募集増強運動出発式が市役所玄関前でわれました。「人道と博愛」の理念の下「災害救護」「血液センターの充実強化」等の事業の活動資金となる社資の募集を行い全面的に支える運動です。今年も第1号として沖縄綿久寝具(株)から寄付金が贈呈されました。赤十字活動を支えるため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

4/27 ぎのわんの地域づくりを応援!
地域づくり推進事業助成金交付決定



市民が自ら考え行う地域づくり事業に対し助成金を交付する「地域づくり推進事業助成金」の交付決定式が行われました。プレゼン審査により決定した5団体の皆さんが今年度、チブ川およびチブ井(湧水)保存事業、宜野湾市情報発信事業、応急手当絵本作成事業、インクルーシブ教育事業、フラワーロード事業に取り組みます。